

本日は、皆さん方には山陰デスティネーションキャンペーンの記者発表会にお出でいただき、誠にありがとうございます。

このキャンペーンの開幕まで、1か月余りとなりました。

これまでこのキャンペーンの実施のため、両県の市町村の方々、観光関係者や、交通事業者の皆さんと一体となり、準備を進めて参りました。

島根県では、メインとなる事業として「不昧公200年祭」がスタートしており、4月には「茶の湯 堀川遊覧船」の運行が開始されました。船内を茶室のようにしつらえた特別仕様の遊覧船の中で、松江の伝統的な和菓子と、ご自身で点てた抹茶を召し上がっていただくこととしています。城下町松江の風情と茶の湯文化を手軽に楽しむことができるようになっていきます。

また、秋の行事として定着している「松江水燈路」が、キャンペーンの特別企画として例年より1か月早く、9月から開始されます。夜、松江城を囲むお堀端に並べられた多くの灯りが、光と影の幻想的な世界を作り出します。

あわせて、松江の夜を満喫していただけるよう、松江城天守の夜間登閣や、夜間茶席、堀川遊覧船の夜間運行などの企画も多数用意されております。

また、島根県内各地において、たとえば出雲大社、出雲地方のたたら製鉄、石見銀山、津和野、隠岐など、県内の観光地を楽しく巡って頂けるよう、バスツアーなども多数ご用意しております。

終わりになりますが、今後とも皆様方には一層のご支援とご協力をお願い申し上げます、ご挨拶と致します。